

新設賞をふくむ317賞の全貌がわかる

最新 美術・デザイン賞事典



2003-2009

日外アソシエーツ 編 A5・660頁 定価(本体19,000円+税)

ISBN978-4-8169-2257-2 2010年6月刊行

美術関連の賞を網羅

この1冊で受賞情報が一覧できる

●2003～2009年に実施された、国内の美術・デザイン分野の賞を網羅した事典です。前版(2004.1刊)以降に新設された39賞を含め絵画・版画・書、彫刻、工芸、写真、デザイン、イラスト、広告、建築、漫画などの317賞を収録。

精確かつ最新情報を掲載!

- 主催者へのアンケート調査に基づき、賞の成立の由来・選考委員・選考方法・連絡先と歴代受賞者・受賞理由を掲載しました。
- 個人の受賞歴が一覧できる「受賞者名索引」および「賞名索引」「主催者名索引」付き。

好評既刊 賞の事典シリーズ

最新 美術・デザイン賞事典1997-2003

A5・640頁 定価(本体9,600円+税) ISBN978-4-8169-1819-3 2004.1刊

最新 美術・デザイン賞事典91/96

A5・640頁 定価(本体9,600円+税) ISBN978-4-8169-1440-9 1997.7刊

美術・デザイン賞事典

A5・710頁 定価(本体14,369円+税) ISBN978-4-8169-1000-5 1990.7刊

■ 収録分野と収録賞例 ■

★は新規収録賞

【総合】 円空大賞★/岡本太郎現代芸術賞★/国展/昭和会展/太平洋展/二科展/日本美術展覧会/美連協大賞★

【絵画・版画・書】 院展/絹谷幸二賞★/シェル美術賞/創画展/日本版画会展/毎日書道展

【彫刻】 あさご芸術の森大賞展/大分アジア彫刻展/中原梯二郎賞/日彫展/本郷新賞

【工芸】 朝日陶芸展/伊丹国際クラフト展/菊池ビエンナーレ★/全陶展/日本キワニス文化賞/日本クラフト展

【写真】 伊奈信男賞/JPC全国写真展覧会/日本写真協会賞/林忠彦賞/よみうり写真大賞

【デザイン】 環境・設備デザイン賞★/グッドデザイン賞/倉敷ファッションフロンティア★/JWDA WEBデザインアワード★/全国カレンダー展/装苑賞

【広告】 クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞/広告電通賞/交通広告グランプリ/日本BtoB広告賞/モバイル広告大賞★

【建築】 薨賞/医療福祉建築賞/日本建築学会作品選奨/村野藤吾賞

【漫画】 講談社漫画賞/小学館漫画賞/日本漫画家協会賞/マンガ大賞★

…など全317賞

2020.7

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845

〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名	注文書	最新 美術・デザイン賞事典 2003-2009 定価(本体19,000円+税) ISBN978-4-8169-2257-2	冊
		■お名前	
		 9784816922572	

西洋美術振興財団賞

I 総合

賞の概要
賞の由来・趣旨

主催者／選考委員／選考
方法／選考基準／締切・
発表／賞金／連絡先

今回初めて収録する賞は
創設時からの
受賞者データを記載

西洋美術振興財団賞

日本国内の美術館で開催された西洋美術を対象とした展覧会のうちから、日本における西洋美術の理解と文化交流の促進、西洋美術研究発展のため、顕著な業績があると認める個人又は団体を顕彰するため平成 18 年に創設。

【主催者】西洋美術振興財団

【選考委員】(第 4 回)大 冨 二郎(早稲田大学教授)、笠原美智子(東京都写真美術館事業企画課長)、鈴木博之(青山学院大学教授)、建畠 哲(国立国際美術館長)、三浦篤(東京大学大学院教授)

【選考方法】西洋美術振興財団賞選考審査委員による推薦及び選考

【選考基準】〔対象〕賞の対象となる展覧会は次のとおり(1)西洋美術を対象としていること(2)対象年度は顕彰実施年度の前 2 年とする

【締切・発表】発表は 7 月中旬頃

【賞・賞金】学術賞(2 件まで)：賞状、賞金 1 件 50 万円。文化振興賞(1 件)：賞状、記念品

【連絡先】〒110-0007 東京都台東区上野公園 7-7 国立西洋美術館内 西洋美術振興財団

【TEL】03-5685-2122 【FAX】03-5685-2122

<受賞者>

第 1 回(平 18 年)

◇学術賞

天野 知香(お茶の水女子大学大学院助教 授)、田中 正之(国立西洋美術館学芸課主任研究員)「マティス展」

岡村 恵子(東京都現代美術館学芸員)、加須屋 明子(国立国際美術館学芸課主任研究員)、出原 均(元広島市現代美術館学芸員)「転換期の作法 ポーランド、チェコ、スロヴァキア、ハンガリーの現代美術展」

◇文化振興賞

美術館連絡協議会「ヴィルヘルム・レームブルック展」

第 2 回(平 19 年)

◇学術賞

遠藤 望(世田谷美術館企画担当課長)、葛谷典子(鳥根県立美術館学芸グループ課長)、村上 博哉(元愛知県美術館主任学芸員)「ルソーの見た夢、ルソーに見る夢展」

池田 祐子(京都国立近代美術館主任研究員)、河合 哲夫(朝日新聞社元文化事業部)、薩摩 雅登(東京藝術大学助教授)「ドイツ表現主義の彫刻家—エルンスト・パルラハ展」

◇文化振興賞

広島市文化財団第 6 回ヒロシマ賞受賞記念「シン・ネシャット展」

第 3 回(平 20 年)

◇学術賞

千代 章一郎(広島大学大学院准教授)、林 美佐(大成建設ギャラリー・タイセイ学芸員)、山名 善之(東京理科大学准教授)「ル・コルビュジエ 建築とアート、その創造の軌跡展」

南 嵩 宏(前熊本市現代美術館館長)「熊本国際美術展 ATTITUDE 2007 人間の家—真に歓喜に値するもの」

◇文化振興賞

淡交社美術企画部「マルレーネ・デュマス ブロックン・ホワイト展」

第 4 回(平 21 年)

◇学術賞

新畑 泰秀(元横浜美術館主任学芸員)「セザンヌ主義 父と呼ばれる画家への礼賛展」
土田 ルリ子(サントリー美術館学芸員)「ガレとジャポニズム展」

損保ジャパン美術財団選抜奨励展

I 総合

損保ジャパン美術財団選抜奨励展

新進美術家の援助育成を目的に、安田火災美術財団が選定した公募美術団体展の絵画・彫刻を対象として「安田火災美術財団奨励賞」を授与。昭和 56 年からは、その受賞者の作品を紹介する展覧会を開催し、新作作品から優秀な作品を選考・表彰する制度を設ける。平成 13 年開催の第 20 回展を機に絵画部門について大幅な改訂を行う。絵画部門では奨励賞授与と団体における毎年の受賞者の他に、財団が委嘱した推薦委員から推薦された作家の作品も同時に展示する「安田火災美術財団選抜奨励展」に変更した。14 年安田火災美術財団が損保ジャパン美術財団に名称変更したのに伴い、展覧会名も「損保ジャパン美術財団選抜奨励展」となった。

【主催者】(財)損保ジャパン美術財団

【選考委員】(第 28 回)相笠昌義、田中通孝、原田光、真室佳武、ワシオ・トシヒコ、財団関係者

【選考方法】推薦

【選考基準】(絵画部門)〔出品資格〕(1)損保ジャパン美術財団奨励賞授与美術団体の公募展における絵画部門の受賞者(1 団体 1 名)。(2)損保ジャパン美術財団が委嘱した推薦委員から推薦された絵画作品の作家(推薦委員 1 名につき 1 作家)。ただし、年齢は原則 50 歳未満とし、日本在住であれば国籍は問わない。(彫刻部門)〔出品資格〕損保ジャパン美術財団奨励賞授与美術団体の公募展における彫刻部門

<受賞者>

第 23 回(平 15 年度)

◇平面部門

・損保ジャパン美術賞
権藤 信隆「現」
・秀作賞

小島 隆三「破壊と創造」
藤田 禪(新世紀美術協会)「鼓動」
田中 宏治「The Foam in being Square」

◇立体部門

・新作優秀賞
矢野 真(一陽会)「輪廻—1507」
・新作秀作賞
松田 重仁(二科会)「日月樹」
木裳 耕二(二紀会)「Back Stage #4」

第 24 回(平 16 年度)

◇平面部門

・損保ジャパン美術賞
後藤 拓朗「部屋・紫・少女の砂」
・秀作賞
矢澤 健太郎「ある日の午後」
久保 輝秋「坂道—'05」
遠山 香苗「15 / 02 / 04」

第 25 回(平 17 年度)

◇平面部門

・損保ジャパン美術賞
岩岡 航路(国画会)「南島・鯨池・忍」
・秀作賞
安富 洋貴(美術文化協会)「僕に至る隔たり」
榎本 香菜子(主体美術協会)「最後の個体」

前版で収録している賞は
2003年～2009年まで
7年間の歴代受賞者を記載